

科目	現代の国語	単位数	2単位	学年	第1学年	講座	
教科書	高等学校 新編現代の国語 (第一学習社)		副教材等	新編現代の国語 学習課題集(第一学習社) 国語必携 ライトパーフェクト演習 (尚文出版)			

学習目標	1 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 2 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
------	---

評価の観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで言語文化の担い手としての自覚を持とうとしている。

時期	学習計画及び内容		評価方法
1 学 期	4月	「未知」はいくらでもある	授業態度 指名音読 学習課題集提出 定期考査 小テスト 振り返りシート 発表・報告 定期考査 ノート提出 学習課題集提出
	5月	言語としてのピクトグラム	
	6月	話し方の工夫	
	7月	十六歳のとき	
2 学 期	8月	書き方の基礎レッスン	授業態度 指名音読 学習課題集提出 定期考査 小テスト 振り返りシート 定期考査 ノート提出 発表・報告
	9月	臆病な詩人、街へ出る	
	10月	法律の改正に関わる文章を読み比べる	
	11月	「弱いロボット」の誕生	
12月	待遇表現		
3 学 期	1月	情報の探索と選択	授業態度 指名音読 学習課題集提出 定期考査 振り返りシート 発表・報告
	2月	イースター島になぜ森がないのか	
	3月	地域の魅力を紹介する	

学習の方法	授業は、プリントを配付し、ホワイトボードに映すとともに重要事項を板書していく形式で行う。各自の端末を用いて考えをまとめたり意見交換を行ったりする。教科書・ノート・学習課題集を持参すること。考える・話す・聞く・書くなど、すべての学習の基礎である「言葉」のよい使い手になれるよう、間違いを恐れず積極的に授業に参加すること。
-------	---

備考	・金曜日のSHRで漢字テスト(全20回、テキストは「常用漢字の級別学習」)を行う。 ・希望者には漢字検定の受験案内を行う。
----	--